

## 外国人労働者の受入れと 地域社会での共生に向けた取組の 創設に向けて

### セミナー&パネルディスカッション

2026年3月12日 **木** 13:30~17:00

会場 ステーションコンファレンス川崎 RoomF+G

定員 会場:40人 (オンライン参加:定員なし) 参加無料・オンライン参加OK

◆セミナー 13:30~15:00 / 受付13:00~

パフォーマンスを引き出す  
最新の就労日本語

外国人従業員との  
コミュニケーションのコツ

日本で働く外国人の  
キャリアと育成労制度



講師 齊藤 牧氏

一般財団法人日本国際協力センター  
多文化共生事業部長 兼 JICE日本語・就労支援センター長

人材業界を経た後、国際協力における人材育成にキャリアチェンジ。一般財団法人日本国際協力センター(JICE)にて20年以上にわたる国際研修事業、国際交流事業等を経て人事課へ、採用・育成・研修・評価等に携わる。現在は厚生労働省委託事業「外国人就労・定着支援研修」を全国で実施。国家資格キャリアコンサルタント。外国人材の就労と自己実現とともに職場の多文化共生を目指し、企業・団体への外国人採用コンサルティングやグローバルコミュニケーション研修などを行う。

◆パネルディスカッション 15:15~17:00

川崎区内で外国人労働者を雇用している企業から受入れ事例を発表いただき、受入れ時の工夫や定着のポイント、現場の課題などを共有します。育成労制度の施行に向けて必要となる受入れ環境整備などについて、市長と企業、有識者がディスカッションを行います。

お申込みはコチラから!

申込締切:2月24日(火)

右側の二次元コードからお申込みください。

[お申込み先URL]

<https://logoform.jp/form/FUQz/1390618>



・会場申込多数の場合はオンライン参加をお願いすることがあります。

・3月3日(火)頃に参加の可否についてメールでお知らせします。

・主催者が写真や動画の撮影を行い、広報や事業報告等に使用することができます。  
あらかじめ御了承ください。

・パネルディスカッションについては、後日川崎市のYouTubeでアーカイブ配信します。

・申込時に入力していただいた情報は、当該募集以外では使用しません。

## タイムテーブル

■ 13:30 開会挨拶

■ 13:40 セミナー

講 師 齊藤 牧氏 一般財団法人日本国際協力センター 多文化共生事業部長 兼 JICE日本語・就労支援センター長

▶パフォーマンスを引き出す最新の就労日本語

▶外国人従業員とのコミュニケーションのコツ

▶日本で働く外国人のキャリアと育成就労制度

最新の就労分野の日本語教育について理解を深めつつ、外国人材とともに協働する上で重要な「日本語」と「社内コミュニケーション」について、受け入れる日本人が留意するポイントについて考えます。

また外国人材のキャリアデザインについて、今後施行される育成就労などの制度を概観しつつ解説します。

■ 15:00 休憩

■ 15:15 パネルディスカッション 〈第80回車座集会(川崎区)〉

「外国人労働者の受け入れと地域社会での共生に向けた取組の創設に向けて」

▶はじめに 川崎区外国人労働者の雇用に関するアンケート調査中間報告(川崎区長)

▶事例発表 外国人労働者の受け入れに関する工夫や感じている課題など(区内企業3社)

▶育成就労制度の施行に向けて 外国人労働者の受け入れ環境整備等についてのポイント

■ 17:00 終了



## パネリスト紹介

事例発表企業の詳細は区ホームページを御参照ください。▶



• 丹野 清人 教授

東京都立大学 人文社会学部長

• 1966年、茨城県生まれ。一橋大学大学院社会政策研究科博士後期課程社会問題社会政策専攻修了(単位取得退学)。日本学術振興会特別研究員(PD)を経て東京都立大学人文学部講師。東京都立大学の首都大学東京への改組転換に伴って首都大学東京人文社会系准教授、教授。首都大学東京の東京都立大学への改組転換に伴い東京都立大学人文社会学部教授。単著として、丹野清人、2007、『越境する雇用システムと外国人労働者』東京大学出版会、丹野清人、2023『外国人の人権』の社会学』吉田書店、共著として、梶田孝通・丹野清人・樋口直人、2005『顔の見えない定住化』名古屋大学出版会、岸正彦・稻場圭信・丹野清人編、2023『岩波講座社会学 宗教・エスニシティ』岩波書店などがある。



• 田村 太郎 代表理事

一般社団法人 ダイバーシティ研究所

• 兵庫県伊丹市生まれ。阪神・淡路大震災で被災した外国人への情報提供を機に、1995年「多文化共生センター」を設立。自治体国際化協会参事等を経て、2007年にダイバーシティ研究所を設立。代表理事として企業や自治体による人の多様性配慮の推進に携わる。

• 東日本大震災直後に内閣官房企画官に就任し、「震災ボランティア連携室」で官民連携による被災地支援を担当した。復興庁発足後は上席政策調査官、14年より復興推進参与を兼務。「外国人との秩序ある共生社会の実現のための有識者会議」構成員。共著に『好きなまちで仕事を創る』、『多文化共生キーワード事典』、『自治体施策とユーバーサルデザイン』、『阪神大震災と外国人』などがある。



• 齊藤 牧 多文化共生事業部長

一般財団法人日本国際協力センター

多文化共生事業部長

兼 JICE日本語・就労支援センター長



• 福田 紀彦 川崎市長

## 会場案内

### ステーションコンファレンス川崎 RoomF+G

神奈川県川崎市幸区大宮町1番地5 カワサキデルタ JR川崎タワーOフィス棟3階

・JR線「川崎駅(西口)」より徒歩3分 京急線「京急川崎駅」より徒歩10分

会場案内はこちらからご確認いただけます。▶

